

第 7 回内部統制委員会を開催

2024 年 8 月 6 日

内部統制委員会（委員長＝曾我晃・豊田通商(株)監査部 部長）は 8 月 6 日、第 7 回委員会を開催しました。

初めに、PwC Japan 有限責任監査法人 ガバナンス・リスク・コンプライアンス・アドバイザー ディレクター 白髭 英一氏およびシニアマネージャー 挽田 健治氏より「内部統制業務の人材確保・育成・DX 推進等の業務効率化について」と題する講演を受け、質疑応答しました。

<ご講演要旨>

- ・ 人材不足と業務増に対応するためにはテクノロジーの活用が有効。
各領域における活用例は以下の通り。
 - ① 内部統制 : モニタリングの強化（リアルタイムに発見・対応）
 - ② 内部統制評価 : 高度な判断を必要としない業務をデジタル化
 - ③ 人材育成 : AI に経験を伝えノウハウを継承
- ・ テクノロジーを活用した自動化が進む中、内部統制関連人材には人間力（コミュニケーション力、共感力等）の向上が求められる。

続いて、2024 年度活動体制について事務局より報告しました。

【本件担当・問い合わせ先】
一般社団法人日本貿易会
政策業務第三グループ